

史料紹介 : 豊前小倉藩領田川郡金田手永大庄屋の
『日記』 : 金田泰恒『天明五乙巳日記』

梶嶋, 政司
九州大学附属図書館記録資料館

<https://doi.org/10.15017/6787711>

出版情報 : 九州文化史研究所紀要. 66, pp.89-123, 2023-03-31. Manuscript Library, Historical Records Section, Kyushu University

バージョン :

権利関係 :

史料紹介

豊前小倉藩領田川郡金田手永大庄屋の『日記』

—金田泰恒『天明五乙巳日記』—

梶 嶋 政 司

豊前小倉藩領田川郡金田手永の大庄屋を勤めた金田泰恒の日記は、天明二（一七八二）年から享和三（一八〇三）年にかけて、合計十七冊が残っている。本稿では昨年史料紹介した天明四（一七七四）年日記に引き続き、天明五年の日記を翻刻する。金田泰恒日記の書誌および六角家文書の構造については、左記の文献において若干の考察を行なっているので参照されたい。

「小倉藩の手永大庄屋制に関する史料論的考察」『九州文化史研究所紀要』六二号（記録資料館九州文化史資料部門、二〇一九年）一六九～一八八頁

「小倉藩豊前国田川郡金田手永大庄屋の『日記』—金田泰恒『天明二年壬寅日記』—」『九州文化史研究所紀要』六三号（記録資料館九州文化史資料部門、二〇二〇年）一〇五～一〇九頁

「豊前小倉藩領田川郡金田手永大庄屋の『日記』—金田泰恒『天明三癸卯日記』—」『九州文化史研究所紀要』六四号（記録資料館九州文化史資料部門、二〇二二年）九五～一〇〇頁

「六角家文書の大庄屋日記（コラム）」（福田千鶴・藤貫久美子編著『近世日記の世界』へミネルヴァ書房、二〇二二年）三六五～三六六頁

本稿は、JSPS 科研費21K01107による研究成果の一部である。

凡例

- 一、本史料は、九州大学附属図書館付設記録資料館九州文化史資料部門が所蔵する六角家文書の『天明五乙巳日記』（六九―二二）を翻刻したものである。
- 一、史料の翻刻にあたっては、漢字の旧字体（正字体）は、一部の固有名詞を除き現行の字体に改めた。
- 一、読みやすさを考慮して、適宜、読点と並列点を付した。
- 一、変体仮名は原則として平仮名に改めた。
- 一、虫損や汚損などによって判読不能の文字は□で示した。文字数が確定できない場合は、おおよその文字数を「 」で示した。
- 一、見せ消ちは、「々」で示し、修正がある場合はルビで該当の文字を示した。
- 一、闕字・平出は、一文字分の空白で示した。
- 一、校訂者による注は、（ ）を用いてルビで示した。

六角家文書六九十二『日記』（天明五年正月元日～一月二日）合綴

（縦帳合綴・表紙）（縦二五・五cm×横一九・〇cm）

主忠信

天明五乙巳日記

正月朔旦 金田泰恒

天明五年乙巳正月朔旦 天気清明泰平

「萬民泰平を謡歎盃」 「家内」 「蒙り祝儀無尽期吉書始

一手水中村長并方頭・百姓來賀、歡喜無限、金田村中多少之百姓來祝之者共え都て歎盃を勸ム
一手水中一族并家徒等え節を祝儀、萬事目出度相整

同二日 天気清明來祝多し

同三日 雨降

今日君城之御礼早ニ馬上ニて出勤、香春町ニて仲真出會、博多屋ニて歎盃あり、仙七も出勤

一 南野太右衛門・伊田甚右衛門・金田庸兵衛、其余は名代也

豊前小倉藩領田川郡金田手永大庄屋の『日記』

同四日 雨降風立

正五ツ時登城と被仰付ニて早朝出勤

「 守様御礼相勤、夫々御奉行様相済」 「 時御礼申上ル（平出）」 「 犬甘兵庫様被為受 拝

礼候

「 取次伊藤勘解由様御勤被成、御節」 「 為下候段、御城ニて被仰渡、萬歳目出度候

「 礼後所々御礼申、大坂屋ニて御節」 「

「 天、早ニ小倉を発し筑前通り」 「 え拝賀し、深更帰宿

「

「

「 初寄合御用談歡盃

「 晴天

今日上野両家え年礼ニ参

（同カ） 「 九日

（同十カ） 「 日

（同十一カ） 「 日 晴天鏡開

「 御用諸帳面仕立、門人等来祝

一 上野両人来祝、深更迄飲飲

同十二日 晴天

今日下今任ニて仲真中初寄合、夫々帰掛後藤寺え年賀止宿

同十三日 小雨降

今日大浦池土手見分、暮二及ひ引取

同十四日 今日中村氏出津

「 衛家内来祝

「 寄返号算用相改申候て

「

「

「 光寺え仏参

十八日

今日清光院七々日にて御追善執行

十九日 寒天雨降

今日小倉え出津、太右衛門殿、直次郎、為吉と一同二出ル

二十日 晴天

今日忌明齊戒盃嗽小倉(平出)天満宮稻荷宮え参詣、両役頭え参勤

二十一日

廿二日

廿三日

廿四日

廿五日

廿六日 晴天

今日仲真中引取

正月廿七日

同廿八日

同廿九日

今日庄屋中召寄、拝借渡方申達候

同晦日

今日糸田え年礼ニ参

二月朔日 小雨降

同二日 晴天初午祭礼社参

今日時枝氏出郡

同三日 晴天

同四日 雨天

同五日 晴天

今朝寿助方え参、酒を吞、終日休ス

一 今日今任え拝借札受取、方頭利平指遣候処、不相渡

同六日 晴天閑暇

今日母後藤寺ニ被参候

同七日 晴天

今日二重池片付村の出夫、見分二参

一 村々余札直判見届、時枝・仙七共二相仕廻引取

二月八日 晴天

今日拝借銀札伊田氏に受取、上野手永分も一所二此方へ受取、使清次郎也

一 今日時枝氏を振舞、昼後成竹二同道

同九日 五ツ半時分小雨降

今日役頭御出郡二付香春へ出ル、夜二入引取

同十日 晴天

今日役頭上野御昼休、金田泊り、暮方二御着被成候、庄屋中御逢

一 村々庄屋中新役村替被仰付候

一 弓削田善三郎、曾七、類助、勘定手伝申付候

一 今日萩原代之進、木屋瀬分頼来候二付、寿助方へ遣ス

同十一日 晴天

御役頭二重池分大熊通久保田樋かけ、河原田皆済、宮床、上河原御見分、後藤寺御休、大浦池御見分、猪膝

御昼休、添田泊り

同十二日 寒風雨雪降、山々えは積ル

今日役頭下津野見分、上赤泊り

一 萩原氏を招キ算術之旨趣を聞

同十三日 雨天

豊前小倉藩領田川郡金田手永大庄屋の「日記」

今日算者京都郡之様ニ参

二月十四日 晴天

今日拝借米御蔵分受取、銀拝借并口入共二村々え仕渡候

一 四つ高杉植付ニ付仙七出勤

一 母後藤寺分被帰候

同十五日 雨天

今日黙叟来

同十六日 雨雪天

同十七日 同断

同十八日 晴天

今日黙叟帰る

同十九日 晴天

今日藤五郎方え盃ニ付参

同二十日 晴天

今日手永年礼、糸田・鼠池・弓削田迄参、七郎兵衛方え止宿

同廿一日 晴天

今日弓削田・(河原弓削出)河原弓年礼仕舞、夜二入引取

同廿二日 晴天

今日在宿

上野にて講座執行ニ付専内遣ス

同廿三日 晴天

二月廿四日 雨天

今日太宰府参詣、同行八人、油須原ニ止宿

同廿五日 小雨天降風立

今日天満宮参詣、博多迄参

博多中嶋いろはや善七方ニ止宿

同廿六日 晴天

今日東照宮参詣

同廿七日 晴天

箱崎宮参詣

同廿八日は日中晴天夕方大雨

今日飯塚今夜ニ入帰着

同廿九日 雨天今日休足

三月朔日 晴天

香春宮にて五穀成就御祈祷被仰付、御役頭方御出郡ニ付未明迄出勤、夜ニ入母病氣之義申参、引取

同二日 晴天

同三日 半日晴天九ツ半時迄大雨

同四日 晴天

今日社参、二重池普請見分

今日原田三省父子来臨ニ付歛飲

三月五日 晴天、三省逗留

今日山方之義ニ付善兵衛来ル

同六日 晴天

今日三省引取

同七日 晴天

同八日 晴天風立

今日山奉行所急ニ人見え見分之由ニて御出ニ付出勤、猪膝ヲ下候材木之義也

同九日

同十日

同十一日 曇天風立甚し

同十二日 晴天風立甚し

同十三日 雨天風甚し

今日宗門帳下地相しらへ、手伝庄屋中招呼、申附候

(半丁空白)

四月朔日

同二日

同三日 晴天

宗門御改無差支相濟

同四日 晴天

御役頭筋^川筋御見分

同五日 晴天

同六日 晴天

同七日

苧漬場御普請取掛ル

同八日

苧漬場御普請相濟

四月十八日 晴天

覚

一 商人札六枚 中糸田村

一 同 三枚 上糸田村

ノ

右之通相渡 使 養助

四月廿四日 晴天

御山奉行所、拙宅え止宿

豊前小倉藩領田川郡金田手永大庄屋の「日記」

同廿五日 雨天

御山奉行所、宰府参詣

同廿六日 雨天

今日同人弓削田迄引取

五月朔日 晴天

同二日 晴天

今日仙七新居え引移、上野助右衛門其外相招キ興筵相勉

同三日 風立午時迄降雨夜中大雨

今日弓削田両村時疫流行之義御注進、小倉え飛脚遣ス

同四日 四ツ時迄曇天晴上ル

今日庄屋中、仙七方え来祝、弓削田小倉飛脚夜二入かへる

同五日 晴天早朝齋戒謹て宮参、武運長久奉祈願

一 今日御冠井手へ遊行逗留

同六日 晴天

今日右同所分かへる

一 城戸石垣仕掛ル、石きり伝蔵・六次来初る

同七日 晴天

今日金田井手堰

一 土持兩人来り、石垣土持仕初る

一 今日赤池御蔵え見舞

同八日 晴天

五月九日 晴天

今日仙七御蔵え印判持せ遣ス、一紙目六二押切也

一 人見土橋柱破損、孫四郎分申出ル

同十日 晴天

今日人見橋見分、小倉え御注進申上候

一 苧漬場石刎見積二付、上野氏立合見分

同十一日 晴天

筑前岡森井手堰候趣二付、赤池御用指支二付、直方大庄屋え掛合

一 弓削田村流行風病御祈祷之義二付、時枝吉兵衛御指出被成候

一 右祈祷銀壹枚御奉行様分被下置候

同十二日 晴天

今日指急キ弓削田村え入込、社人中寄候て、春日宮勸請祓并湯立神楽執行

一 御山奉行所御出張被成候

同十三日 晴天九ツ時分小雨降、直二晴上ル

今八ツ時分御山奉行引取、皆々帰ル

同十四日 晴天

豊前小倉藩領田川郡金田手永大庄屋の「日記」

今日時枝氏小倉引取

一 香春宮連哥執行ニ付参詣、夕方、御山奉行所へも
罷出祈禱御礼

一 仙七義彦山参詣

五月十五日 晴天

今日休日

同十六日 晴天七ツ時分八小雨降夜二入

今日八小倉祇園社にて御祈禱雨乞被仰付候

同十七日 八ツ時八降雨、夜二入迄上潤ニ存分相成候程也

同十八日 朝之内曇天、九ツ時分八晴ル

糸田村杏庵え、森口屋薬種通之相済候書状遣ス

勘兵衛参候ニ付、支払之義受合之趣承諾候処、自分八受合之趣慥ニ申出候ニ付、通名当之義森口屋え掛合可
申段申達る

同十九日 晴天

今日早稲植土田川田入宇宝蔵坊四反坪也、八反余植る

一 今日森口屋え杏庵薬種之義申遣ス

同二十日 明方八降雨九ツ時迄降、小雨にて上潤、干田え水溜候程ニ無之候、八ツ時分八晴上り候

一 今日八出津、社にて雨乞御祈禱一七日被仰付候

同二十一日 晴天

今日手代中出郡、時枝氏被参候

同廿二日 九ツ時分分白雨模様、八ツ時烈敷雷鳴、降雨半時余相潤、干田ニも水溜り候程也

右早御注進申上候

一 今日雷鳴ニ付母甚驚動、気色相危杏庵を招ク

同二十三日 晴天風立

同二十四日 晴天

同二十五日 晴天風立

同二十六日 晴天風立

同二十七日 晴天風立

同二十八日 八ツ時夕立ニて半時計降雨、存分之上潤也

今日分榎田浜宮御祈祷被仰付

同二十九日 晴天

六月朔日 晴天

今日夜内分出立、榎田浜宮惣代ニ參、榎田町町茶屋之五郡仲真止宿、御役人様方之御届ケニ出ル、庄屋鼠池

勝兵衛參ル

同二日 晴天朝ノ内曇ル

今日六郡寄角力興行終日見物、仲真中角力取へも御酒肴御仕出被仰付候、角力仕舞分諸所御礼ニ出ル

同三日 晴天

今日榎田分引取

豊前小倉藩領田川郡金田手永大庄屋の「日記」

植木長七来ル

六月四日 晴天

今日弓削田村病人作見分ニ参ル、七郎兵衛方止宿

一 御郡様椎田兮香春へ御入込

同五日 晴天

今日今十一日迄一七日香春宮にて雨乞御祈祷被仰付候

弓削田兮早朝香春え参ル

同六日 晴天

今日御奉行様椎田八ツ立にて四ツ時香春へ御着、今夕御通夜皆々宮え相詰ル

同八日 晴天炎暑

今日七ツ時分、御役人方御社参

同九日 晴天炎暑

今日六郡寄角力興、卯刻御社参直ニ角力初り七ツ過ニ仕舞

一 六郡大庄屋惣代社参有り

同十日 晴天炎暑

今日岩戸神楽執行

同十一日 晴天右同

今日祓執行

一 御奉行様早朝御社参、六郡御役人中同断

四ツ時御引取、今日今小倉宮尾社之雨乞御祈禱

今夕御通夜之筈也

一 今九ツ時分今仲真中引取

六月十二日 炎暑今日少々曇有之候所晴ル

今日下反甫一通り見分

一 時枝氏金田村入込被申候

同十三日 炎暑安永龍王宮雨乞郡中祈禱有り、仙七参詣

本日休日

一 今日今二夜三日築城八屋巖嶋にて従上雨乞御祈禱

同十四日 炎暑

龍王宮え早朝今参詣通夜

一 御代官所龍王宮御参詣、拝謁村々旱魃之義申上ル

今日香春御引取

同十五日 炎天

今日今任今引取

同十六日 炎天

今日在宿下反甫見分

同十七日 四ツ時今白雨催し九ツ過今降雨、金田村埃りおさへ、大きくま・糸田・宮床・庭水さつと流、弓削田四ヶ

村・鼠池黒干二少々水溜、後藤寺ハ黒干二大概二溜り候程也

一 今日の龍王宮御願込二付、両役頭御参詣、八ツ時より出立、龍王宮へ参ル
六月十八日 早朝安永辺小雨降直ニ上ル

御奉行様中津郡の四ツ時今任へ御着被成候

一 今夕郡寄角力興行御役人中御通夜

同十九日 炎天八ツ時金田辺さつと埃りおさへ之潤也

今日今任の引取

同廿日 晴天

今日閑暇

同廿一日 晴天

糸田祇園会ニ付参詣

同廿二日 晴天

今日人見土橋破損ニ付、下反甫見分

類助方へ立寄 一 御役頭方今日御引取

同廿三日 晴天夕方宮尾村埃りおさへ程潤

今日の小倉祇園社ニおさへひて従上御大層之御祈禱一七日被仰付候、今日の廿八日迄也

惣代大庄屋兩人出津、一手永の庄屋中三人ツ、出勤被仰付候

一 今日の二夜三日宮尾春日宮ニおゐて雨乞御祈禱執行、参詣

同廿四日 晴天夕方の降雨夜中村々相潤フ

今日宮籠皆々相詰ル

一 今夕手永寄子共角力執行

同廿五日 曇天

今日宮尾社夕方引取ル

六月廿六日 大雨川筋出水、田方一統水溜り恐悦至極成ル

今日小倉祇園社御国寄角力有

同廿七日 白雨模様降雨

同廿八日

同廿九日

同晦日

七月朔日 晴天暮方今降雨

今日弓削田反甫病人作見分ニ參、夕方引取

同二日 風立強白雨降

同三日 晴天八ツ時今白雨降ル

今日弓削田村病人作草手料願筋ニ付小倉ニ出ル

一 今日小倉於祇園社五穀成就御祈祷

同四日 晴天

御役頭ニ出候所御病氣

同五日 晴天

豊前小倉藩領田川郡金田手永大庄屋の「日記」

七月六日 晴天

所々御機嫌窺ひニ出ル

同七日 晴天

右同断

同八日 晴天

右同断

同九日 白雨降ル

今日願筋相濟所々御礼ニ出ル

同十日 晴天筑前之方白雨降ル

今日拝借并ニ御代官所御口入分相濟、四ツ半時分小倉出立、筑前通引取、木屋瀬ニ立寄深更帰着

同十一日 降雨

今日庄屋中召寄一切申談ル

一 拝借札五百目七郎兵衛え渡

同十二日 降雨

同十三日 四ツ時分晴上ル

同十四日 晴天

同十五日 晴天四ツ時分白雨

同十六日 晴天

今日下今任十輪院へ仲真寄合、夕方分引取

同十七日 晴天

同十八日 晴天早朝齋掃社參祝酒

今日上野市郎兵衛殿、成竹にて出会申談候

同十九日 晴天炎暑

今日御代官所御出郡、高原御藏上納麦御取納二候

一 金田村反甫干痛田并草手見分出勤

一 弓削田病人作草手料、御代官所御借立之御礼鮎五十出ス

同二十日 晴天炎暑

今日反別麦上納二付、早朝赤池御藏へ出勤、御代官所御出勤にて金田村下反甫之様子申上ル

一 庄屋中召寄、村々草手之次第申達ル

同二十一日 降雨風立強く大風ニ可相成趣、人々氣遣候処九ツ時分相静る

一 今日鑑守^(マ)宮御代參、御郡様御勤被成候二付、仙七同道岩峠へ出、後藤寺堺にて御暇申上、宮尾・弓削田反

甫草手見分、七郎兵衛方へ止宿

同二十二日 晴天炎暑

今日御郡様弓削田反甫御見分被下、糸田村勘兵衛方御昼休、私宅御泊り被成候

一 苧漬場石刎御見分被成候

一 仲真中私宅へ寄合評定

七月廿三日 晴天

御郡様今日小倉え直ニ御引取被成候

豊前小倉藩領田川郡金田手永大庄屋の「日記」

同廿四日 晴天

今日間暇

同廿五日 晴天

今日間暇

同廿六日 晴天

七郎兵衛・新助召寄、出来帳寄相究候

一 今日弁城文内参

同廿七日 晴天

糸田・鼠池・見立之様反甫干痛田見分

河原弓削田上反甫見分、夜二入引取

同廿八日 晴天

今日赤池にて上野氏出会、出来方并苧漬場石刎之義申談ル

同廿九日

同晦日 晴天今夕子ノ刻頃夕大白雨降、雷鳴

今日神幸ニ付参詣群集賑々し

一 時枝吉兵衛被指出候

今夕笠木神事最中大雨にて諸人混雑、勸請小屋おも掛かへ騒動也

八月朔日 晴天

今朝笠木勸請所へ參詣奉拜礼

一角力興行ニ付參詣多し

同二日 晴天

今日庄屋中兩人召寄、皆作目六相認差出ス

同三日 晴天

同四日 晴天七ツ時分今白雨降

今日下今任十輪院仲真中寄合ニ參、深更引取

一 拜借直判見届相濟、今夕金田村判形見届候

一 上御祈禱之次第申渡

同五日 降雨

今日御祈禱御礼ニ上野市郎兵衛出津

小帶刀様へ御礼申上候

八月六日 晴天

今日庄屋中召寄御用談之事

御廻食御祈禱之事

出米直段札五拾五匁之事

壺番早田帳十三日ニ出ス

不根付田案文之通認置候事

村々普請場所之事

同七日 晴天

豊前小倉藩領田川郡金田手永大庄屋の「日記」

同八日 晴天

今日出米調へ方ニ付香春え仲真中寄合ニ付、指急キ出勤

同九日 晴天

今日八時分香春出立、仲真中一同ニ上野え祝儀ニ参、市郎兵衛方え止宿

同十日 晴天

今朝助右衛門方え招請ニ付一同参

一 夕方上野出立赤池分新所迄船にて中村伊田兩人を送る

一 今夕上赤村心珠丸と申所出火烧失十軒、大家計焼候由伊田分申参

同十一日 曇天

今日間暇

八月十二日 昨夕降雨日中晴天

今日老番早田寄相調候

同十三日 晴天

今夕碧岩寺二月見

今日村々分春日社雨乞願解、芦屋潮井ニ惣代遣ス

同十四日 晴天

間暇、人見土橋見分

同十五日 晴天

今日稻荷宮にて五穀成就秋内安全之御祈禱執行、庄屋中寄合

今日菅屋潮井之者共帰候て社々之潮井奉納、諸願成就

一 葶漬場石芻料拜借銀相濟候段被仰下候

同十六日 晴天

今日夕村々野相見分ニ出勤、大熊・糸田、東筋宮床・河原弓(河原弓削田)・後藤寺迄見分止宿

同十七日 晴天

今日宮尾・両弓削田・見立・鼠池見分止宿

一 葶漬場入用拜借状、両役頭之差上候

同十八日 晴天九ツ時小雨降

今日鼠池・糸田見分、勘兵衛方へ休ミ、金田上反甫見分引取

八月十九日 晴天

今日庄屋中召寄、村々野積り野相之義申談、庄屋中留置候

同廿日 晴天

今日迄諸帳しらへ、新助・太兵衛召連、金田村野相見分

一 今日壹番早田下見帳御究被下候

一 今日川成帳寄并不根付田寄相調へ候

一 藤五郎不快ニ付了助を呼

同廿一日 雨天

今日間暇、市太郎招呼、諸扣認させ候

同廿二日 晴天

豊前小倉藩領田川郡金田手永大庄屋の「日記」

今日諸目録下地調候

同廿三日 晴天

今日人見橋成就

一 下反甫見分、南野氏糲え被參、同所分被申越候二付、参り候て面会、何角談候
一 藤五郎病氣二付、永満寺硯水招請

同廿四日 晴天

不根田中改二付糸田分弓削田迄参、七郎兵衛方止宿

八月廿五日 晴天

今日弓削田両村・宮尾・河原弓(河原弓通世)不根付田中改いたし、糸田村御免相治定之義しらへ方二入込候得共、不治定
二付一通り申付引取

一 今日猪膝分糸田村藤助へ池尻村次郎平口入之義二付掛合状来ル

同廿六日

同廿七日

同廿八日 雨天

同廿九日 晴天

金田村反甫中見

九月朔日 天氣晴明

今日金田村・糸田村中見、下糸田にて庄屋中寄合

同二日 晴天

一 両役頭御檢見方御出郡ニ付香春え出ル、直ニ宮床迄引取

同三日 晴天

一 河原弓削田・下弓削田見分、同村止宿

九月四日 晴天

今日今不根付田御改ニ付、御郡様御檢見方小出氏・村田氏、上野休糸田泊り

一 下糸田中見、直ニ手永堺え出ル

同五日 晴天

今日御役人方弓削田御見分、猪膝え御入込、直ニ御引取

一 今夕方今香春へ罷出、村々御見分治定之義申上候、夜明かた金田え歸

九月六日 雨天

今日三人共ニ宮床中見、同村止宿

同七日 大雨風内七合程之出水、今朝五ツ時今風立烈敷、早田中田嶋作吹倒し八ツ時靜る

一 今日宮床今引取

同八日 今日晴上り候へ共、御役人様方御出張なし

一 鼠池村え三人共ニ見分ニ參

一 宮尾村中見

九月九日 晴天

御役人方今日今一先上野手永え御入込、上野泊り

豊前小倉藩領田川郡金田手永大庄屋の「日記」

同十日 晴天

今日金田反甫御見分、金田昼休、南木・神崎夕下糸田え御引移御見分、糸田泊り

同十一日 晴天

上糸田・宮床・河原弓御昼、弓削田両村御見分御泊り

同十二日 晴天

宮尾御見分、糸田^(糸田)え御引移

一 弓削田村曾七方にて早田目六下地相調候

同十三日 晴天

今日御役人方後藤寺通り香春え御引取

同十四日 晴天

早田御目録相整、深更引取

九月十五日 晴天

今日中田中見二付、糸田両村見分、河原弓^(河原弓御田)え止宿

同十六日 晴天

弓削田四ヶ村中見

同十七日 晴天

弓削田・河原弓^(河原弓御田)・宮床見分引取

同十八日 晴天

今日御検見方上野泊り夕神崎御昼、糸田御見分、弓削田御泊り

一 御郡様小出氏・村田氏なり

同十九日 晴天

弓削田両村・河原弓・宮床・宮尾御見分相済、宮尾・後藤時両所之御止宿

一 今夕九ツ時之降雨風立

同二十日 雨天

一 中田目六下地相調候

御役人方今日八ツ過頃之糸村之様 御移り無御見分

九月廿一日 晴天

今日香春之罷出候て、不根付帳寄調かへ候

一 御郡様方今夕香春之御引取

同廿二日 晴天

今日中田御目六調、三役香春之相揃候

同廿三日

同廿四日

同廿五日

同廿六日

今日徳米払通付済、仙七香春之出ル

同廿七日 雨天

同廿八日 雨天

豊前小倉藩領田川郡金田手永大庄屋の「日記」

九月廿九日 晴天

今早朝香春え罷出、御免下地御用筋ニ打掛ル

同晦日 雨天

十月朔日 天氣晴良四ツ時過分小雨降

今早天、仲真一同御役人方御一同ニ御奉行様御待受、七曲りえ出ル、今日終日山上にて相待、夜ニ入鶏鳴頃御奉行様御出也

今夕ハ御免相之無御沙汰御休ミ

同二日 晴天

御免之次第殊之外六ヶ敷、香春え御逗留、今夕終夜御用苦勤

同三日 四ツ時迄晴天九ツ時分降雨

御奉行様今日御藏御見分ニ付、急ニ手永堺え罷出候様被仰付罷出候處、香春御免下地御用繁ニ付引取候様御奉行様分被仰付、直ニ香春えかへる

一 今夕御免札被下置候

十月四日 降雨

今朝御奉行様御逢之上、古拝借別段取立之口、仲真え直ニ被仰付候

今日高原御藏御見分、小倉御引取

一 当御免相甚御時相六ヶ敷次第、古今ニ珍事なり

一 御免引四千三百六拾六石八斗 郡中引高

一 差上米八百七拾五石

一 古拝借取立七百五拾石 別段御増也

一 巳年今当拝借下地之増三百石也

都合巳年二千式百七拾五石多し

十月五日 雨天

香春にて段々御用談并拝借方其外一切極方申談、深更ニ引取

同六日 晴天

今日拝借割方相極ル

一時枝氏香春え被罷出、収納御断被仰上候

十月七日 雨天

今日庄屋中召寄、拝借方之義申達ル

同八日 晴天今夕方今降雨

今昼時今糸田え入込、納米方しらへ申付、弓削田迄罷越、両村納米之義しらへ申付候

同九日 雨天大雪丸降

今朝糸田之様ニ引取

一 御取立帳ニ仕掛ル

一 御代官所え書中にて収納之義御断申上候

同十日 晴天

中糸田村え納米責止宿

豊前小倉藩領田川郡金田手永大庄屋の「日記」

同十一日 晴天

下糸田村え止宿
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

同十二日 晴天

今日下糸田村え入込、帳面しらへ二掛ル

御取立帳仕立二付、村々庄屋中召寄せ候

同十三日 晴天

同所にて右同断

十月十四日 晴天

右同断

同十五日 晴天

今日御取立帳成就二付、専内・曾七・市太郎召連御代官所え帳面持参、御押切申受候、深更引取

同十六日 晴天

今日、仙七河原弓削田帳面持参

同十七日 晴天

今日、河原弓<sup>河原弓削也</sup>押切済

一 川江主税殿父子来臨

同十八日 晴天

右同断逗留

同十九日 晴天

一 今朝金田村切符渡

今朝川江氏出立、一同二罷出糸田今宮尾迄參、切符相渡、河原弓削田夕切符渡止宿

同二十日 晴天

今朝中糸田え參三ヶ村切符渡、夫今鼠池・見立え參相渡、下弓削田え止宿

一 今日式番弘濟

十月廿一日 晴天

同廿二日 晴天

同廿三日 晴天

同廿四日 晴天

同廿五日 晴天

同廿六日 晴天

今夕宮尾え入込、納米しらへ、不埒二付方頭并共散使不届二付十露盤一ツ打割屹度申付ル手段也

同廿七日 雨天

今日大熊・鼠池・宮床・後藤寺皆濟二付香春え罷出、御届申上、收納日延御断申上、深更引取

同廿八日 曇天

清光院殿一周忌追悼二付来客用意、石碑建立

同廿九日 晴天

今日法事相仕廻、夜二入下糸田え參

十月晦日 雨天

今日三役立合、下糸田皆済前しらへ相究候  
中糸田え入込、同村皆済前相究、止宿

十一月朔日 晴天

今日河原弓削田え入込、皆済前しらへ二掛ル

三人共二同村止宿

同二日 晴天

今夕方河原弓削田しらへ相済、百姓中え急度申付、夜二入宮尾え入込

一 今夕の宮尾村しらへ二掛ル

同三日 晴天

今日宮床村伝七指添しらへ二打掛ケ、今夜二入一通り相片付、下弓削田え入込

同四日 晴天

下弓削田村しらへ相済、金田え三人共二引取

同五日 晴天

金田村今日迄払相済

一 寿助方納米不届二付、勘吉召寄存寄申達ル

十一月六日

同七日

同八日

同九日 晴天

今日金田・中糸田皆済仕上二付庄屋召連御代官所え罷出、仲真中出会、夜二入引取

同十日

同十一日 雨天

今日上糸田村え七郎兵衛・勝兵衛召寄、鼠池村立込米相しらへ、夜二入河原弓削田え入込候ミて終夜相しらへ候て出方相究

同十二日 雨天

今朝(河原削田)河原弓今上糸田村え入込、鼠池米之義相しらへ二て夕方今引取